

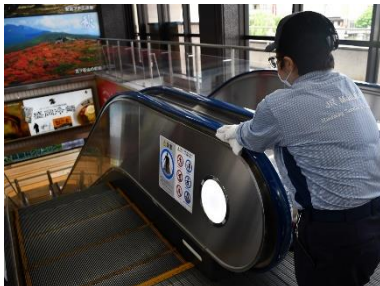
新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組みについて

東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、各種対策を行い、お客さまに安心してご利用いただけるよう取り組んでおります。

1 駅での取組み

(1) 駅設備の消毒清掃

エスカレーターベルトや階段の手すりなど、お客さまが触れる部分を中心に消毒液を使用した消毒清掃を行っています。



エスカレーターベルト



エレベーターのボタン



券売機周り

(2) 飛沫拡散防止シートの設置

お客さまと駅社員相互間の感染防止対策として、駅のみどりの窓口や改札窓口に飛沫防止用のシートを設置しています。



みどりの窓口



改札窓口

(3) お客さま用アルコール消毒液の設置

新幹線停車駅を中心に、お客さまがご利用いただけるアルコール消毒液を設置しています。



新幹線改札機横



改札窓口

2 列車での取組み

(1) 車両の消毒清掃

吊り革や手すり、ドアボタンなどお客さまが触れる部分を中心に消毒液を使用した消毒清掃を行っています。



吊り革



手すり



ドアボタン

(2) 換気の強化

従来は普通列車のドアはお客さまにドアボタンを押して開けていただいていたのですが、4月20日から一部の列車を除き、自動で全てのドアを開けることで、車内の空気を入れ替えるようにしています。また、窓の開閉や空調装置による換気も適宜行っています。



ドア半自動（従来）



駅停車時のドア開け



窓を開けて換気

3 社員の感染予防の取組み

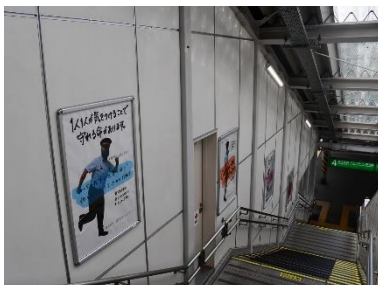
社員の感染予防のためマスクの着用、こまめな手洗い・手指の消毒を実施しています。また、乗務員は携帯用アルコール消毒液を携帯しています。

※マスクは駅社員、乗務員から着用を始め、現在は全社員が着用して業務を行っています。

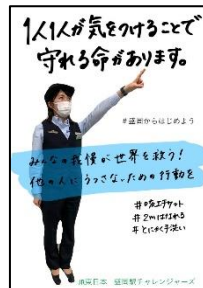
4 お客さまへの呼びかけ

(1) 駅社員による啓発

駅社員による手作りのメッセージポスターや啓発ポスターなどで感染予防対策を呼びかけています。



盛岡駅のメッセージポスター



新青森駅の啓発ポスター

(2) 行政機関との連携による啓発

国土交通省や、岩手県・青森県など自治体からの要請により、列車内や駅構内での放送や、お知らせの掲示により感染予防対策、テレワークやオフピーク通勤のお願い等の呼びかけを行っています